



尼崎プリンセスカップ

尼崎番記者おすすめモーター

是石 真紀 (スポーツニッポン)



02
号機

評価 S

3カ月半ぶり満を持して登場の抜群機

前節未使用で、約3カ月半ぶりの登場となる。5〜6月に安河内鈴之介(6着)→井本昌也(優勝)と連続優出して潜在能力が開花した。7月に藤本佳史が、中盤を4連勝する活躍で選抜2着。続く捲りシリーズでは、吉田光が抜群の出でで優出5着。オール兵庫は高野哲史が優出4着だった。

2連対率
44.0%
4優出 1V



5003 来田衣織

16
号機

評価 S

思い切って攻めたくなるパワフル機

4月に安藤裕貴が行き足〜伸びを生かして優出6着。5月には塚田修二が「異次元の伸び」で優出5着。7月マスターズは杉山正樹が出足、行き足〜伸びをすべて引き出して優勝。捲りシリーズでは中村駿平が「捲り賞」の新記録(4本)を達成した。休催前の木村浩士はターン回りが良かった。

2連対率
44.4%
4優出 1V



5295 田上 凜

05
号機

評価 S

長期休催明けでも変わらない爆発力

初下ろしから伸びが良く、素性の良さが話題となった。4月企業杯は尼崎初出走の生方靖亜が優出3着と大活躍。以後もおおむね好気配で、オール兵庫の篠田優也は出足、行き足良好で選抜1着。長期休催明けの前節は、坂野さくらが前検から伸びが良く、エンジンのブランクを感じさせなかった。

2連対率
36.0%
1優出 0V



4965 福岡泉水

尼崎プリンセスカップ 注目選手



4456 鎌倉 涼

09
号機

評価 S

オススメ3基とそんな色ない注目機

春先から動きが良好で、3節目で渋谷明憲が節間で破格の1番時計となる1分46秒9をマーク。6月に吉田凌太郎が行き足良く尼崎4連続優出(6着)。8月ピンクルカップは福岡泉水が伸び寄りで節間5勝を挙げた。休催前の8月19日に、地元の和田拓也がイン逃げで尼崎3Vを達成した。

2連対率
48.4%
2優出 1V



5088 高憧四季

03
号機

評価 A

前節から新ペラでも変わらぬ安定感

4月に桐本康臣(3着)、藤田竜弘(4着)と連続優出。中だるみの時期もあったが、7月の捲りシリーズで地元の高橋正男が5コース捲り差して尼崎2V。8月ピンクルカップでは、ベテラン渡辺千草が好気配だった。休催前の村松修二は初日から新ペラ。序盤を3連勝して優出4着だった。

2連対率
31.4%
4優出 1V



4963 實森美祐

57
号機

評価 A

復調ムードが漂う初下ろしVエンジン

初下ろしで金児隆太が尼崎初優勝を達成した。以後は乗り手によって気配にムラがあったが、7月捲りシリーズで、中嶋誠一郎が力感あふれる動きで選抜1着。続くピンクルカップでは大橋栄里佳が強力なターン回りを駆使して2コース差してデビュー初優勝。前節は古結宏が優出5着だった。

2連対率
39.2%
3優出 2V